

## 平成28年度 一般会計補正予算の主な事業

財政調整基金積立金	5億円
集会施設建設等補助金	2,092万円
はげましホーム施設整備補助金	1,300万円
B型肝炎予防接種委託金	1,567万円
農業用施設整備工事費等	1億6,443万円
道路橋りょう維持工事費等	3億6,700万円
瀬峰トレーニングセンター工事費等	5,370万円



紅葉とともに、渡り鳥のにぎやかな声が聞こえる季節となりました。お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。  
9月定例会が開催され、平成28年度補正予算（一般会計等）、平成27年度歳入歳出決算（一般会計、特別会計、事業会計）、条例の改正・廃止、財産の処分、和解及び損害賠償の額などを審議し、原案の通り可決しました。「介護保険制度における軽度者への給付の継続を求める意見書」を採択し、衆・参院議長等へ送付しました。  
私は、以下の通り一般質問を行いました。



期待される企業誘致  
(若柳金成インター工業団地)



(築館インター工業団地)



No. 30号  
(町議会通刊53号)  
2016年10月30日

連絡先

栗原市築館伊豆二丁目10番43-12

電話・FAX  
0228-22-2727

財産  
金額  
相手方

宅地27800m<sup>2</sup>（若柳金成インター工業団地）  
金2億4464万円  
(株)ハイレックスコーポレーション

代表取締役  
寺浦 實（兵庫県宝塚市）

## 財産の処分

### 一般質問（要旨）

#### 一、雇用創出・確保について

##### 企業誘致・雇用創出を!!

(一) 「築館インター工業団地」「若柳金成インター工業団地」等への企業誘致について

答弁（市長）

遇制度の適用、市の企業立地促進奨励金交付事業、雇用促進奨励金交付事業、雇用拡大奨励金交付制度の平成27年度・平成28年度の実績は、どうか。

「築館インター工業団地」には、平成28年3月3日inarsi・エス・トート㈱、「若柳金成インター工業団地」には、平成28年9月5日ハイレックスストーカーポレーション（兵庫県宝塚市）100%出資の子会社「ハイレックス宮城」の建設について、協定書の調印が発表されました。

1、企業誘致の進捗状況と今後の計画は、どうか。  
2、企業進出、雇用創出・確保への支援策について

①東日本大震災からの復興に向けた宮城県の税制優

中京圏の企業をターゲットとした新聞広告掲載や、地道な企業訪問活動が実を

遇制度など、栗原市の優位性に着目した企業が新たに進出しています。また、市内の各工業団地には、高速交通体系をはじめ、すぐれた立地環境、さらに企業進出時の初期投資軽減と地域雇用の促進を目的とした各種の優

結び、両工場地には、これまで多くの企業から前向きに検討いただきています。今後も私みずから企業に出向き、トップセールス活動を積極的に展開していきます。

平成28年7月末現在、ハーフワーク築館管内の求職者数155人（男83人・女72人）（管内77人・県内69人（うち仙台14人）・県外9人）、求人倍率1.81倍です。

## 2-1-① 東日本大震災復興特別区域法に基づき、県内の34市町村が民間投資促進特区として国の認定を受けたことによる、償却資産の特別償却などの法人税の特例や、事業税、固定資産税の課税免除等、各種優遇制度について平成27年度末までに市内13の事業所が指定され、特例措置を受けています。

また、平成27年度実績は、企業立地促進奨励金が6社で747万4900円、企業立地投資奨励金が2社で1億9294万9000円、雇用促進奨励金が6社240万円、雇用拡大奨励金が46社で2130万円となっています。なお、平成28年度分の各種奨励金等の交付額は、申請期限が未到来のため、まだ実績はない。

## 新規学卒者の就職確保を!!

(2) 平成29年3月末卒業の新規高校学卒者の就職確保について

平成28年7月末現在、ハーフワーク築館管内の中途就職面接会は、10月20日（木）古川地域対象に大崎市古川総合体育館を会場に開催されます。

(2)-1 市内高等学校の就職希望者を対象として、企業からガイダンスを行う「くりはらジョブ・フェア2016夏」をエポカ21で7月26日に開催、平成29年春新卒者採用予定の市内企業38社、市内の高等学校4校と市外の高等学校3校から128人が参加しています。また、10月には「くりはらジョブ・フェア2016秋」と題し、築館公共職業安定所と栗原市企業連絡協議会との共同開催により、就職予備面接会を計画しています。さらに、平成28年

度の新事業として、市企業連絡協議会と連携し、就職希望者の多い一迫商業高等学校的生徒を対象とした「ものづくり企業見学会」の開催を検討しています。

## 答弁（市長）

1、平成28年の求人活動・就職活動支援の取り組み状況と今後の計画はどうか。

面接会は、10月20日（木）古川地域対象に大崎市古川総合体育館を会場に開催されます。

1、平成28年の求人活動・就職活動支援の取り組み状況と今後の計画はどうか。

1、平成28年7月末現在、ハーフワーク築館管内の中途就職面接会は、10月20日（木）古川地域対象に大崎市古川総合体育館を会場に開催されます。

## 技能習得の受講料に支援を!!

(3) 中途退職者の就職確保について

平成28年7月末現在、ハーフワーク築館管内の中途退職者の有効求職者数は、1003人、有効求人倍率は1・51倍で、若干の増加は、みられます。一方、パート・臨時雇用、派遣労働、低賃金等、依然として厳しい雇用情勢となっています。

1、中途退職者の再就職支援策として、(1)市行政に専門相談窓口（担当係）を設置すべきであると考えるがどうか。

2、市は、企業・東北職業能力開発大学校と連携し、新技術・高度技能等、修得の為の受講料負担等財政支援策を行なうべきであると考えるがどうか。

3、公民館事業について

4、直営、委託先・委託金額

5、大規模改修工事年月日

6、利用実績、単独事業実績（H26年度・H27年度・H28年度）

7、社会教育主事の配置、任務・役割、活動状況

8、今後の大規模改修工事、

9、新築計画はどうか。

10、大規模改修・新築計画は!!

11、2、4、6

12、1-1-2 市企業連絡協議会が市の「ものづくり企業活性化事業補助金」を活用して展開している産業人材育成と技術向上支援事業の中、会員企業が東北職業能力開発大学校を始めとした公的機関等の実施する人材育成事業を活用する場合や、公的機関等と連携して実施する社員の研修費用を補助する人材育成活動支援事業を実施しています。

13、若柳公民館は建設(A)は昭和42年、管理(B)は株ワコーアン企画に業務委託を行い、平成27年度の委託金額(C)は50件で2万7757人、平成27年度が2717件で3万1453人、平成28年度は7月末で945件、1万1567人です。

14、栗原市の公民館について

15、名称

16、建設年月日

17、建設年月日

18、耐震補強工事年月日

19、直営、委託先・委託金額

20、有賀公民館は、(A)は昭和54年、(B)は業務委託、(D)は平成26年度が297件で3976人、平成27年度が215件で2333人、平成28年度は7月末で69件、1013人です。

21、55年、(B)は業務委託による

安定期所及び東北職業能力開発大学校との連携を密にします。

人材育成事業に取り組んでいます。

## 二、公共施設について

答弁（教育長）

新築計画はどうか。

大規模改修・新築計画は!!

1-1-1、2、4、6

1-1-2 市企業連絡協議会が市の「ものづくり企業活性化事業補助金」を活用して展開している産業人材育成と技術向上支援事業の中、会員企業が東北職業能力開発大学校を始めとした公的機関等の実施する人材育成事業を活用する場合や、公的機関等と連携して実施する社員の研修費用を補助する人材育成活動支援事業を実施しています。

1-1-3 公民館事業について

1-1-4 市内に21の公民館が設置されており、栗原文化会館などの8施設は公民館と他の施設との併用施設であり、利用者等の区分を明確に把握することが困難であり、単独公民館について答えます。

1-1-5 若柳公民館は建設(A)は昭和42年、管理(B)は株ワコーアン企画に業務委託を行い、平成27年度の委託金額(C)は50件で2万7757人、平成27年度が2717件で3万1453人、平成28年度は7月末で945件、1万1567人です。

1-1-6 栗原市の公民館について

1-1-7 名称

1-1-8 建設年月日

1-1-9 建設年月日

1-1-10 直営、委託先・委託金額

1-1-11 有賀公民館は、(A)は昭和54年、(B)は業務委託、(D)は平成26年度が297件で3976人、平成27年度が215件で2333人、平成28年度は7月末で69件、1013人です。

1-1-12 55年、(B)は業務委託による

管理、(D)は平成26年度が307件で4484人、平成27年度が336件で4211人、平成28年度は7月末で108件、1429人です。

大岡公民館は、(A)は昭和55年、(B)は業務委託による管理で、(D)は平成26年度が90件で1988人、平成27年度が86件で1378人、平成28年度は7月末で29件、573人です。

有賀、畠岡、大岡の3公民館は、市シルバー人材センターとの契約であり、平成27年度の(C)は3公民館合計で177万4960円です。一迫公民館は、(A)は昭和46年、(B)は一迫地区一迫コミュニティー推進協議会に業務委託し、平成27年度の(C)は243万円、(D)は平成26年度が355件で4336人、平成27年度が363件で4576人、平成28年度は7月末で118件、1514人です。

長崎公民館は、(A)は昭和52年、(B)は長崎コミュニティー推進協議会の指定管理者制度の管理で、平成27年度の(C)は304万7000円、(D)は平成26年度が86件で1190人、平成27年度が88人、平成28年度は7月末で50件、920人です。

瀬峰公民館は、(A)は昭和48年、(B)はハウスクリーニング若柳への業務委託をし、平成27年度の(C)は468万3円、(D)は平成26年度が1090

件で1万2152人、平成27年度が81件で1446人、平成28年度は7月末で361件、3895人です。

北郷公民館は、(A)は昭和56年、(B)は市シルバー人材センターに業務委託をし、平成27年度の(C)は65万6040円、(D)は平成26年度が150件で2098人、平成27年度が126件で1333人、平成28年度は7月末で47件、574人です。

細倉公民館は、(A)は昭和43年、(B)はアクアテック栗原に業務委託をし、平成27年度の(C)は279万1800円、(D)は平成26年度が209件で2506人、平成27年度が213件で2260人、平成28年度は7月末で82件、930人です。

金成公民館は、(A)は昭和38年、(B)は業務委託による管理で、(C)は平成26年が256件で2811人、平成27年度が261件で2791人、平成28年度は7月末で99件で1048人です。

3、平成20年度、平成21年度に21公民館のうち昭和56年以前に建築した14公民館の耐震診断を行った結果、危険と判定され解体した旧高清水公民館を除いて倒壊の危険は低いと判定されており、耐震補強工事は行っていません。

志波姫公民館は、(A)は昭和46年、(B)は(有)一迫総合サービスに業務委託を行い、平成27年度の(C)は483万8400円、(D)は平成26年度が1222件で1万7587人、平成27年度が1347件で1万6839人、平成28年度は7月末で463件、492件です。

社会教育事業は、各教育センターで実施しており、公民館が主催する事業は実施していません。

3、今後の「活用計画」はどうか。

### 答弁(市長)

(2)-1 市立学校再編計

成中の公共施設等総合管理計画を踏まえ検討します。

7、社会教育課に2名と教育センターに2名の合計4名の職員に社会教育主事の併任発令をしており、社会教育法に基づき社会教育を行う団体などに専門的及び技術的な助言と指導の支援を行っています。

532人です。

金成、萩野、津久毛の3公民館は、平日の日中が清掃業務も含めハウスクリー・セング若柳との委託契約であり、夜間、休日は市シルバー人材センターと契約を締結し、平成27年度の(D)は3公民館合計で454万3422円です。

志波姫公民館は、(A)は昭和46年、(B)は(有)一迫総合サービスに業務委託を行い、平成27年度の(C)は483万8400円、(D)は平成26年度が1222件で1万7587人、平成27年度が1347件で1万6839人、平成28年度は7月末で463件、492件です。

1、教育・公共施設、地域住民による活用、民間企業等への売却等、その活用状況は、どうか。

2、管理・運営は、どう行っているか。

3、閉園・閉校の施設・跡地利活用は!!



旧施設・跡地利用の促進を（旧築館東保育所）

(2)-2 閉園後、市で利活用を行っているほか、地域においても軽微な除草作業等の協力をもらいながら管理しています。

(2)-3 閉校後、市で利活用を行っているほか、地域においても軽微な除草作業等の協力をもらいながら管理されています。

志波姫保育所は老朽化のため解体し、跡地の利活用は、志波姫保育所とともに今後検討していきます。

現在、検討を進めています。志波姫保育所は老朽化のため解体し、跡地の利活用は、志波姫保育所とともに今後検討していきます。

現在、検討を進めています。志波姫保育所は老朽化のため解体し、跡地の利活用は、志波姫保育所とともに今後検討していきます。

の、具体的な活用策の決定に至らないことから、閉校後3年間としていた検討期間を2年延長し、平成30年3月まで引き続き検討してもらいます。閉園した幼稚園も、小学校の利活用とあわせて検討しています。

(2)-2 閉校となり、現在、売却や地域での利活用の検討を行っている施設12校の管理は、市で維持管理を行っているほか、地域においても軽微な除草作業等の協力をもらいながら管理しています。

(2)-3 閉校後、市で利活用を行っているほか、地域においても軽微な除草作業等の協力をもらいながら管理されています。

東、栗駒岩ヶ崎、栗駒中野、志波姫の4保育所のうち、栗駒中野保育所は借地であり解体後、更地で所有者に返却します。栗駒岩ヶ崎保育所は、栗駒鶴沢商工会からの貸し付けの要望があり、現在、検討を進めています。

現在、検討を進めています。志波姫保育所は老朽化のため解体し、跡地の利活用は、志波姫保育所とともに今後検討していきます。

# 写真で見る活動



築館幼稚園「すぎのこ運動会」  
(H28年9月24日)



築館地区大運動会  
(H28年9月4日)



文教民生常任委員会敦賀市議会視察  
「認知症対策について」(H28年8月2日)



「栗原秋・夢まつり」  
(H28年10月8日 濱峰飛行場)



山本公一環境大臣視察(未指定廃棄物仮置場)  
(H28年9月7日)



北部学校給食センター業務開始式  
(H28年8月22日)



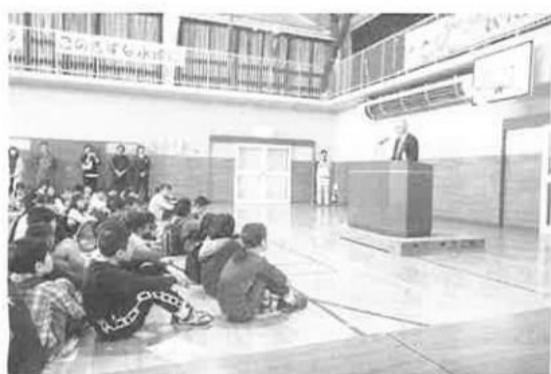
第36回全国地方自治研究全国集会  
(H28年10月14・15日 仙台サンプラザホール)



栗原9条の会設立総会  
(H28年9月11日)



2016栗原市民まつり  
(H28年8月27日)



ジョブKiDSスマイルタウンくりはら2016  
(H28年10月16日 玉沢小学校)



第10回全日本栗原伊豆沼レンコン堀大会  
(H28年9月17日)



私鉄東北地連第71回定期総会  
(H28年8月30日)



第12回栗原市小中学校音楽祭



平成28年度栗原市秋の交通安全運動  
(H28年9月21日)



平成28年度栗原市戦没者追悼式  
(H28年9月3日)

### 三、スポーツ、レクリエーション環境の整備・充実について

#### 熱中症・防虫に網戸・扇風機設置を!!

(1) 「築館陸上競技場」について  
1、競技場の南東側の周辺道路は、地区運動会時などに車両でテント等、搬入・搬出が出来るよう周遊道路として整備すべきであります。

2、トラックとフィールドを区分する設備は、安全性を第一に改良すべきであります。

(2) 市立小学校の体育館、中学校の体育館・武道館、市立体育馆・武道館に熱中症・防虫対策として、網戸・大型扇風機の設置をすべきであります。

答弁(教育長)

(1)-1 公益財団法人日本陸上競技連盟の公認の競技であり、安全面に考慮であります。

「ウォーキング」「トレッキングコースに整備を!!

本陸上競技連盟より公認を要最小限の車両乗り入れ用の連絡路を整備しています。今後も、陸上競技場の公認条件を確保した上で利便性の向上に努めています。

(1)-2 公益財団法人日本遊歩道の整備」を行い、利用者



伊豆沼・内沼周辺道路整備を

の利便性と利用者の増加をはかるべきです。

(4) 伊豆沼・内沼の周辺道路は、「ウォーキングコース」「トレッキングコース」「サイクリングロード」として、整備すべきです。

答弁(市長)

(3) 築館いこいの森公園は余暇やリフレッシュのために活用されており、駐車場や南北線を含む園内を周遊することができる遊歩道が整備されています。照越山ノ神前地区の市道上照越線から公園までの間は農地や山林であり、直接連絡されていませんことから、新たな連絡道や駐車場の整備は、その必要性などについて検討していきます。

(2) 热中症は屋外だけでなく高温多湿の室内で過ごしているときにも見られることから、その対策は現在、利用者や団体、指導者に対して水分補給などの予防対策の周知及び注意喚起を行っています。今後も、利用者や指導者及び施設管理者などからの状況確認と施設の状況を把握しながら、利用者の安全を確保した上で必要な検討していきます。

(3) 築館「いこいの森公園」の遊歩道の南北線は、行き止まりの状態です。照越山ノ神前地区の南口から「遊歩道の整備」と「駐車場の整備」を行い、利用者

### 四、教育環境の整備・充実について

#### 衛生看護科の設置を!!

(1) 県立築館高等学校に衛生看護科の新設について

(2) 市内では、平成14年3月に当時の栗原郡医師会附属准看護学校が閉校したことを受け、平成17年の築館高等学校共学化にあわせ看護科を設立していただけよう医師会等と、県教育委員会に対し請願運動を行つてきましたが、実現には至つていません。

また、市内の医療機関や市立病院では、依然として看護師など医療にかかる職員不足が続いており、改めて市内に看護学校が必要であると認識しています。

私も機会あるごとに要望していますが、宮城県は、平成33年度を初年度とする新たな県立高校将来構想の策定作業に入る予定と聞いていますので、この機会を好機と捉え、市内高等学校に看護科を新設するよう引き続き県教育委員会に働き

ます。周辺の道路は、幅員が狭いことから縁石等で分離することはできません。また、拡幅や新たに専用道路を整備する場合には、重要な区域を保全するための鳥

連法等により歩行者と自転車の安全確保のため、車道等の車から分離する必要があります。周辺の道路は、幅員が狭いことから縁石等で分離することはできません。また、拡幅や新たに専用道路を整備する場合には、重要な区域を保全するための鳥

連法等により歩行者と自転車の安全確保のため、車道等の車から分離する必要があります。周辺の道路は、幅員が狭いことから縁石等で分離することはできません。また、拡幅や新たに専用道路を整備する場合には、重要な区域を保全するための鳥

連法等により歩行者と自転車の安全確保のため、車道等の車から分離する必要があります。周辺の道路は、幅員が狭いことから縁石等で分離することはできません。また、拡幅や新たに専用道路を整備する場合には、重要な区域を保全するための鳥

### 給付型奨学資金制度創設を!!

(1) 「栗原市奨学資金貸付制度」と「栗原市医学生修学一時金貸付制度」「栗原市看護学生修学資金貸付制度」などがあります。

(2) 奨学資金貸付制度について

(1)-(1) 市内では、平成14年3月に当時の栗原郡医師会附属准看護学校が閉校したことを受け、平成17年の築館高等学校共学化にあわせ看護科を設立していただけよう医師会等と、県教育委員会に対し請願運動を行つてきましたが、実現には至つていません。

また、市内の医療機関や市立病院では、依然として看護師など医療にかかる職員不足が続いている。県北の地域に地域医療・高度医療を担う看護師の教育養成機関が欠かせない。

よって、県立築館高等学校に衛生看護科(定員40名・5年制)の新設について、栗原市医師会・栗原市歯科医師会等、医療機関、教育関係機関とも調整し、宮城県に強く求めるべきです。

(2)-(1) 構成は、教育委員2名、総務部長、教育部長、市内の高等学校校長1名、市立中学校長2名の合計7人となっています。選考基準は、経済的な理由により就学が困難で、かつ心身と

かけていきます。

2016年10月30日

## 佐藤さとる市議会報告

もに健康であつて学業成績が優秀なものとしています。なお、平成27年度の選考委員会は、平成28年3月14日に開催しています。

(2)-2 平成26年度は、貸与者は46人、貸与額1767万円、償還者は130人、償還額1754万4700円、滞納者は34人、滞納額244万8500円。平成27年度は、貸与者は39人、貸与額1431万円、償還者は145人、償還額1880万7600円、滞納者は23人、滞納額244万6000円。平成28年度は、貸与予定者は28人、貸与予定金額1053万円、償還見込み者は147人、償還見込み額1988万5600円、7月末の滞納者は35人、滞納額235万6500円となっています。

(2)-3 募集人数は30人程度、募集期間は平成29年1月上旬から2月上旬までとし、平成28年12月の市の広報紙やホームページに掲載するほか、市内の中学校及び高等学校並びに近隣市の中学校に要項を配布し募集する予定としています。

答弁（医療管理者）

(2)-1 医学生修学一時金、看護学生修学資金貸付審査委員会の委員構成は、病院事業管理者を委員長とし4人で構成しています。

審査基準は、将来、市立病院、診療所に勤務する医師または看護師としての責任を十分に果たし得る資質を備えているものとしています。なお、平成27年度中の審査委員会は、医学、看護学生とともに平成28年3月24日に開催しています。

(2)-2 医学生修学一時金貸付事業の貸し付け金額は、平成18年度の制度創設から20人に貸し付けし、貸し付け総額は1億5200万円です。勤務実績は、現在、2名の医師が栗原中央病院に勤務しています。事情により市立病院等への勤務ができないなどの理由で、貸付金の償還が必要になつた方は、現在まで4人で、うち3人は全額償還され、1人は、裁判所の再生計画認可決定により毎月定額で償還されています。

看護学生修学資金貸付事業の実績は、制度創設の平成22年度から平成28年9月までで、看護師を養成する大学で13人、専門学校で22人、計35人に貸し付けし、貸し付け総額は、4600万円となっています。月1日現在で10人の看護師が栗原中央病院に勤務しています。事情により市立病院等へ勤務できないなどの理由で、貸付金の返還が必要になつた方は、現在まで10人となり、うち3人は全額返され、7人は全額返され、3人は計画的に返還されています。

(2)-3 平成29年度の募集計画は、医学修学一時金貸付事業で3人程度、看護学生修学資金貸付事業で6人程度を予定しています。

## 答弁（市長）

で10人となつておらず、うち7人は全額返され、3人は計画的に返還されています。

(2)-4 現在、文部科学省において検討チームが設置され、具体的な制度設計の議論を開始しており、年内に議論を取りまとめて、平成30年春の入学者からの給付を目指していると聞いています。また、県は、保育士を目指す学生を対象に返済不要の修学資金の創設を検討していると聞いています。市は、給付型奨学資金制度の創設は重要な施策の一つであると認識しています。市長会等を通じ制度創設に向け、国、県に働きかけていきます。

この夏、忘却がたきことなどなど  
ヤゴニラミ

●この暑い夏リオ五輪一色で終わつた。毎日テレビに釘づけになつて選手たちの熱戦に感動させられた。一方で若い時「五輪は参加することに意義がある」と教えられた憶えがあるが、放送を見ていると「メダルをとることに意義がある」と見えてならない。五輪をメダル至上主義、国威発揚の場として政治利用する姿が見られるがいかがなものか?

難民代表が少人数参加していたが、これぞ平和の祭典の姿ではないかとも思った。

●八月六日、広島原爆の日に初めてアメリカ大統領が来て慰靈の念を示し、オバマ自作の千羽鶴を納め、被爆者代表と話し合い抱き合つた。その後、彼は「核の先制不使用」を述べた。

世界一の核大国の大統領の発言は、歴史的なものだと感動したがさてどうなるか。

●天皇が“生前退位”的意向を示された。高齢化によって天皇としての責任を全うすることに不安があるからと述べた。人間として当然の気持ちを述べられたと思うのだが。

昭和天皇は戦後“人間宣言”をされた。しかし天皇には国民に保障される職業選択や、住居移転の自由も思えた。人間として当然の気持ちを持たない。今回の想信条の自由等々を持たない。お言葉は現天皇の“人権宣言”とも言えるものと思う。重く受けとめ早期に退位を実現し自由な余生にして上げたい。

●この夏、菅原文太さん、永六輔さん

## 社会新報

◆発行所 社会民主党全国連合機関紙宣伝局  
週刊(水曜日発行)  
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3  
電話 代表 03(3592)7515  
振替 00140-1-3203

◆定価 180円 ◆1ヶ月 700円 ◆送料 164円

●大橋巨泉さんが相次いで鬼籍に入られました。加えて反骨のジャーナリストむのたけじさんが10歳である世へ去つた。彼等は、戦争体験世代として一貫して反権力、反権威の反骨精神を貫き反戦平和を訴え続けていた。むのたけじは新聞記者として従事し、負け戦を勝ち戦のように報じて国民を裏切った責任をとつて敗戦の日に退社したという。以来「普通の人が相手を殺さないと殺されるというのが戦争だ」と訴え続けた。

●近頃めつきりガンコオヤジのような骨のある人が少なくなつたようで残念でならない。

●オリンピックの熱狂が東京五輪まで続いてこの夏のすべてを忘れぬよう書き留めておく。

みなさんの御意見、御要望をお寄せ下さい。TEL・FAX 0228-22-2727